

## 重点戦略マネジメントにより抽出した課題一覧

### ○重点戦略1 次代を拓く人づくり戦略

☆の課題は、とちぎ創生15戦略と共通する課題

No	プロジェクト	重点的取組	課題
1	輝く女性活躍推進プロジェクト	あらゆる場面における女性の活躍と参画の促進	☆<県内企業の人材の確保・育成> 本県産業の活力を高めるためには、県内外からの人材の確保を進めるとともに、本県の強みを生かした分野や人手不足分野の人材育成を強化する必要があります。
2	感動共有スポーツ推進プロジェクト	国体等を見据えた競技力向上	<第77回国民体育大会のための競技施設整備> 第77回国民体育大会の競技会場となる施設について、中央競技団体の正規視察結果等を踏まえ、必要な整備、改修を進める必要があります。

※

### ○重点戦略2 強みを生かす成長戦略

No	プロジェクト	重点的取組	課題
3	とちぎを支える企業応援プロジェクト	中小・小規模企業の持続的発展の促進	☆<県内企業への経営支援> 中小企業の成長発展と小規模企業の事業の持続的発展を図るため、「栃木県中小企業・小規模企業の振興に関する条例」の趣旨を踏まえ、創業や企業の生産性向上への支援に取り組む必要があります。
4		多様な産業人材の確保・育成	☆<県内企業の人材の確保・育成> 本県産業の活力を高めるためには、県内外からの人材の確保を進めるとともに、本県の強みを生かした分野や人手不足分野の人材育成を強化する必要があります。
5	とちぎの農林業成長プロジェクト	成長産業へ進化する農業の確立	☆<県産農産物のブランド力強化> 県産農産物の特徴や魅力を最大限引き出す生産・販売・PRなど、総合的なブランド化の取組を戦略的に進める必要があります。
6	観光立県とちぎプロジェクト	魅力と活気ある観光地づくり 戦略的な観光誘客の推進 海外観光誘客の強化	☆<DCの積極的な推進> 東京オリンピック・パラリンピックを見据えながら、平成30年のデスティネーションキャンペーン(DC)を最大の好機ととらえ、DCの成功はもとより、DC後も多くの観光客から“選ばれる”ワンランク上の観光地づくりに取り組む必要があります。

※

### ○重点戦略3 暮らしの安心健康戦略

No	プロジェクト	重点的取組	課題
7	共生社会実現プロジェクト	障害者が安心して暮らせる環境づくりの推進	☆<県内企業の人材の確保・育成> 本県産業の活力を高めるためには、県内外からの人材の確保を進めるとともに、本県の強みを生かした分野や人手不足分野の人材育成を強化する必要があります。

※

### ○重点戦略5 誇れる地域づくり戦略

No	プロジェクト	重点的取組	課題
8	魅力あるとちぎの地域づくりプロジェクト	住みたい、住み続けたい地域づくり	☆<Uターン対策の強化と企業との連携> UIJターンの更なる促進に向け、本県出身者を中心としたアプローチの強化や、官民連携による支援策の充実など、取組を強化・加速していく必要があります。
9	とちぎの文化創造プロジェクト	文化・芸術に親しむ環境づくり	<とちぎ版文化プログラムの展開による本県文化の振興> 有形・無形の貴重な伝統文化の継承、文化資源の活用、担い手の育成及び文化情報の効果的な発信のためには、とちぎ版文化プログラムに基づき、新たな取組を展開していく必要があります。
10	とちぎの誇りプロジェクト	発信力の強化ととちぎのブランド力の向上	<とちぎブランドの確立> 評価の高い本県の地域資源の魅力を地域イメージの形成につなげるためには、戦略的な情報発信を行う必要があります。
11			<県内におけるオリパラムーブメントの拡大> 「東京オリンピック・パラリンピック等に向けたとちぎビジョン」を県内に広め、東京オリンピック・パラリンピック等に向けたムーブメントを起こしていく必要があります。

※ 課題認識に共通点があるため、No.1とNo.7については、No.4の中で効果的な取組を検討